



2021年12月16日

各位

会社名 窪田製薬ホールディングス株式会社
 代表者名 代表執行役会長、社長兼最高経営責任者
 窪田 良
 コード番号 4596 東証マザーズ
 問合せ先 広報・IR部
 (TEL : 03-6550-8928 (代表))

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年2月12日に開示いたしました2021年12月期（2021年1月1日～2021年12月31日）の通期連結業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

1. 2021年12月期通期連結業績予想数値の修正（2021年1月1日～2021年12月31日）

	事業収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10	△2,900	△2,800	△2,800	△2,800	△62.84
今回修正予想 (B)	—	△2,900	△2,800	△2,800	△2,800	△62.84
増減額 (B-A)	△10	—	—	—	—	—
増減率 (%)	△100	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期)	38	△2,484	△2,437	△2,437	△2,437	△56.90

2. 修正の理由

事業収益予想につきまして、前回発表予想から10百万円の減少となる0円に修正いたしました。

現在当社では、クボタメガネの台湾でのソフトローンチに向け事業開発を進めておりますが、製造面においては、パンデミック影響による厳しいサプライチェーン環境の早期回復は期待できないとの判断から、製造工場の見直しを行い、対象機器の開発進捗率を下げざるを得ない状況となりました。販売面についても、台湾国内への入国規制の影響等により販売経路開発に想定以上の時間を要すると判断いたしました。このため、上記の通り、事業収益予想値を下方修正することといたしました。今後につきましては、台湾において一日も早い販売開始ができますよう可及的速やかに開発を進めてまいります。

なお、事業収益以外の予想値については変更ありません。



以上

窪田製薬ホールディングス株式会社について

当社は、世界中で眼疾患に悩む皆さまの視力維持と回復に貢献することを目的に、イノベーションをさまざまな医薬品・医療機器の開発及び実用化に繋げる眼科医療ソリューション・カンパニーです。当社100%子会社のクボタビジョン・インク（米国）が研究開発の拠点となり、革新的な治療薬・医療技術の探索及び開発に取り組んでいます。当社独自の視覚サイクルモジュレーション技術に基づく「エミクススタト塩酸塩」においては、糖尿病網膜症およびスターガルト病への適応を目指し研究を進めております。また、在宅・遠隔医療分野（モバイルヘルス）における医療モニタリングデバイス（PBOS）、ウェアラブル近視デバイスの研究開発も手掛けております。

（ホームページアドレス：<http://www.kubotaholdings.co.jp>）

免責事項

本資料は関係情報の開示のみを目的として作成されたものであり、有価証券の取得または売付けの勧誘または申込みを構成するものではありません。本資料は、正確性を期すべく慎重に作成されていますが、完全性を保証するものではありません。また本資料の作成にあたり、当社に入手可能な第三者情報に依拠しておりますが、かかる第三者情報の実際の正確性および完全性について、当社が表明・保証するものではありません。当社は、本資料の記述に依拠したことにより生じる損害について一切の責任を負いません。

本資料の情報は、事前の通知なく変更される可能性があります。

本資料には将来予想に関する見通し情報が含まれます。これらの記述は、現在の見込、予測およびリスクを伴う想定（一般的な経済状況および業界または市場の状況を含みますがこれらに限定されません）に基づいており、実際の業績とは大きく異なる可能性があります。今後、新たな情報、将来の事象の発生またはその他いかなる理由があっても、当社は本資料の将来に関する記述を更新または修正する義務を負うものではありません。